

目標達成計画

作成日: 平成 31年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者様、家族様の満足度が足りない。 具体的な事になると、職員皆が把握できているかどうか課題となる。	居室担当者が利用者様ならびに家族様の思いや意向を主となって把握し、具体的な事を職員全員に周知して、今まで以上のより良い支援を目指す。	管理者、ケアマネだけでなく、各居室担当者も積極的に家族様にアプローチし、希望に添える取り組みが出来る。	3ヶ月
2	33	終末期のあり方について学び、看取りへの理解を深め取り組んでいく。	看取り支援が受け入れ可能な体制づくり、すべての職員が安心して対応できるような知識をもつ。	家族が安心して看取りを受けていただけるよう、職員、関係者と共にチームで支援に取り組んでいく。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。